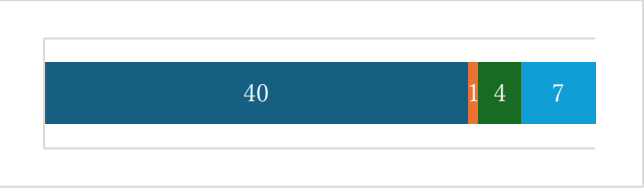
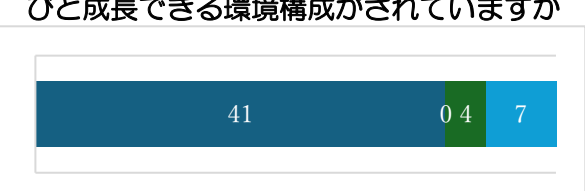
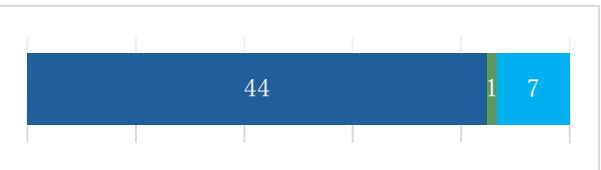
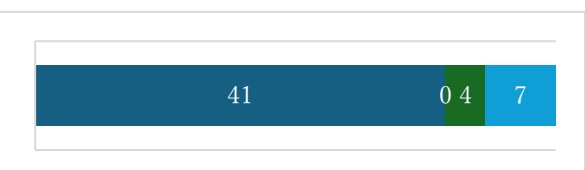
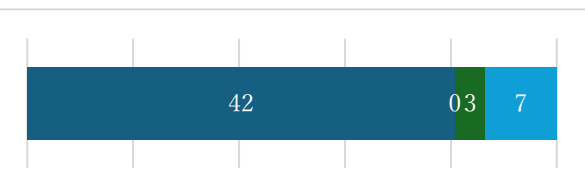
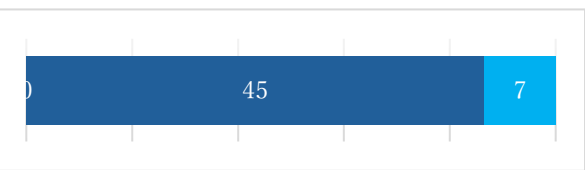
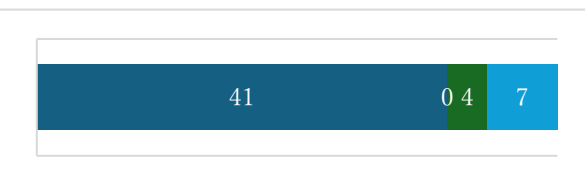

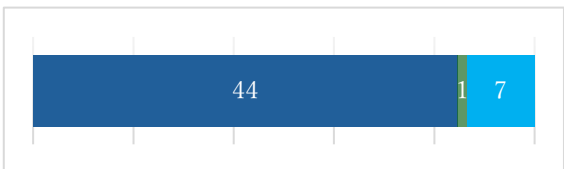
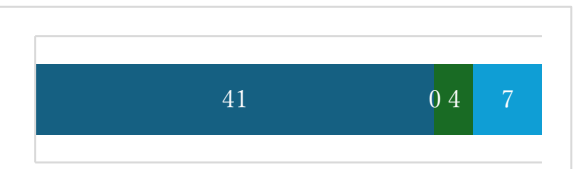


日頃より、御影こども園の運営に対し、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

先日、配信しましたアンケートを集計しましたので、ご報告いたします。

■はい ■いいえ ■どちらでもない ■未回答

<p>1 こども園の園目標や方針が知らされていますか</p> 	<p>6 様々な経験や体験を通してお子さんが伸び伸びと成長できる環境構成がされていますか</p> 
<p>2 お子さんの人権が尊重され、大切にされていると感じますか</p> 	<p>7 保育者はお子さん一人一人に笑顔や温かな態度で接していますか</p> 
<p>3 個人情報の取り扱いについて入園説明会等で説明され、守られていると思いますか</p> 	<p>8 こども園は、清潔で子ども達が過ごしやすい環境になっていますか</p> 
<p>4 お子さんの良いところや個性を把握し、一人一人に応じた丁寧な援助や指導がされていますか</p> 	<p>9 こども園は、安全管理や事故防止に努めていますか</p> 
<p>5 遊びを通して、友達や保育者との関わりが十分持てるよう配慮されていますか</p> 	<p>10 園でのお子さんの体調の変化などについて連絡、説明、対応が十分になされていますか</p> 

お忙しい中、アンケートにご回答をいただき、ありがとうございました。

アンケート 1 では、少数ながら『園の方針』が伝わっていないと感じているご家庭があること、アンケート 2 では、『子どもの人権が尊重されているか』に「どちらともいえない」との回答があったことを重く受けとめております。園内で話し合い、子ども達はもちろん、保護者の皆様にも安心してこども園に通わせていただけるよう努力してまいります。ご不明な点などがありましたらいつでもお尋ねください。

その他 自由記載

- いつもありがとうございます。(5名)
- 先生方も忙しい中、こども園での様子を連絡帳やお迎え時にいつも細かく教えてくれ、子どもがどのように過ごしているか知ることができ、嬉しいとともに安心して預けることができている。また、悩み事や困り事など相談にもすぐに対応していただき、とても助かっている。
- 毎日ハイチーズノートで子どもの様子（できるようになったことやお友達との遊びの様子等）を写真付きで詳しく教えてくれます。お迎えに行った際にも家での様子やこども園での様子を担任の先生と話す機会を設けてくれたりと子ども達一人一人にすごく寄り添ってくれていると感じます。毎日、嫌がることなく楽しくこども園に通えているのは先生方のおかげだとすごく感じます。季節や行事に応じた制作物などすごく楽しみにしています。いつもありがとうございます。
- いつも楽しくこども園に通わせてもらっています。安心して仕事ができるのも先生方のおかげです。感謝しております。ありがとうございます。
- 先生達の温かい雰囲気のお蔭様で、楽しくこども園に登園しています。いつもありがとうございます。
- こども園での様子を会うたびに先生が教えてくれます。楽しく過ごせているようで安心して預けることができます。いつもありがとうございます。

温かなお言葉、コメントをいただき、ありがとうございます。今後も、子ども達一人一人の気持ちに寄り添い、保護者の皆様が安心してお子様をこども園に通わせていただけるよう努めます。

- いつも安心して子ども達を預けることができ、感謝しております。日々の保育にご尽力いただき、本当にありがとうございます。園での方針や決め事につきましては、こども園がよりよくなるための前向きな変化だと受け止めており、基本的には受け入れていきたいと考えております。その一方で、クラス編成の変化など、これまでと大きく変わる点がある場合には、可能であれば変更前に説明やアナウンスしていただけると保護者としてはより安心でき、大変ありがたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

園の運営に対しご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

今年度から導入しました異年齢のクラス編成について、令和7年度入園説明会での説明となり、急な周知と感じさせてしまい大変申し訳ありませんでした。次年度の保育につきましては、現年度の反省等に基づいて協議しますが、入園数やそれに伴う保育士配置数も影響します。決定は、人事異動を待っておこなわれるため、保護者のみな様にお伝えできるのが入園説明会の時期となりました。大きな変更につきましてはできる限り早めの周知に努力いたしますので、ご理解をお願いいたします。

- いつもお世話になっております。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。縦割りクラスの編成について思うことがあります。“ペアの面倒をなんで見ないといけないのー？”と最近聞いてくることがあります。ペアの子を悪く言うことが一切ないので、その仕組みに疑問と負担を抱いているようです。自発的にお世話をすることはとても良いと思いますが、仮にやらなきゃいけない状況であるのであれば、その負担はこどもにとって必要なあと私も思います。個人的には、主に縦割りクラス編成で年齢毎に過ごし、定期的に異年齢と

かかわる日を設ける方がメリハリもある、自発的にお世話することにも気合が入るのではとったりしています。次年度、年長児クラスだけでも横割りで小学校に向けて年齢に合った活動ができればいいなとったりしました。次年度の御影こども園の方針も含め、縦割りクラスになってみてどうだったかのお話もまた聞かせてもらえたら嬉しいです。今後ともよろしくお願いします。

異年齢保育の主なねらいは、年齢の異なる子ども同士の関わりを通じて、思いやり、社会性、自主性、そして自己肯定感を育むことです。御影という地域の特性上、少人数で関係性を深め合いながら育つという良さがあります。一方で、1学年10名程度の友だち関係の中、特定の友達としか関わらない、大人と遊びたがり友達関係が広がらないといった状況が目立つようになりました。地域の良さを生かし、さらには、いつか広い社会へ踏み出したときに戸惑わない、そんな保育環境を整える必要があると感じていました。また、現在御影こども園では、国の配置基準（3歳児は15人に対して保育士1人、4、5歳児は25人に1人）を上回る保育士配置をしておりますが、全国的な保育士不足の中、清水町も人員確保には苦勞しており、保育士の配置が縮小された場合はクラス数を減らすという対応が必要になります。この2つの点から異年齢保育を導入しました。

異年齢保育では、異なる年齢の子ども同士が関わることで、自然と相手の気持ちを考えたり、伝え方を工夫したり、時には忍耐したりと、協調性や思いやりを育む機会が多く生じます。また年上の子どもは、年下の子どものお世話をする中で責任感が生まれる場面が増え、自立心を育むことができます。さまざまな年齢の相手と関わり、友達の幅を広げることで、人間関係の構築の仕方を学ぶこともでき、同年齢同士とは違った遊びやコミュニケーションを経験することで興味・関心や活動の幅を広げることもつながります。

メリットの多い異年齢保育ですが、デメリットと考えられることもあります。異年齢保育では、クラス内での子どもたちの役割が固定化しがちです。たとえば、年上の子がいつも年下の子の遊び相手になるなど、特定の子どもだけに負担が偏ってしまうことが考えられます。ご指摘の年上の友達が負担に感じているのではないかという点は、そのための配慮不足があったために生じたことかと思えます。今後は、子どもたちの役割を入れ替えることができるように工夫したり、適宜、年齢別の活動を実施したりするなど、特定の子どもだけに負担がかからないように配慮してまいります。また、異年齢のクラス活動の様子をはいちースノートにて配信し、保護者の方のご理解が深まりますよう努力いたします。